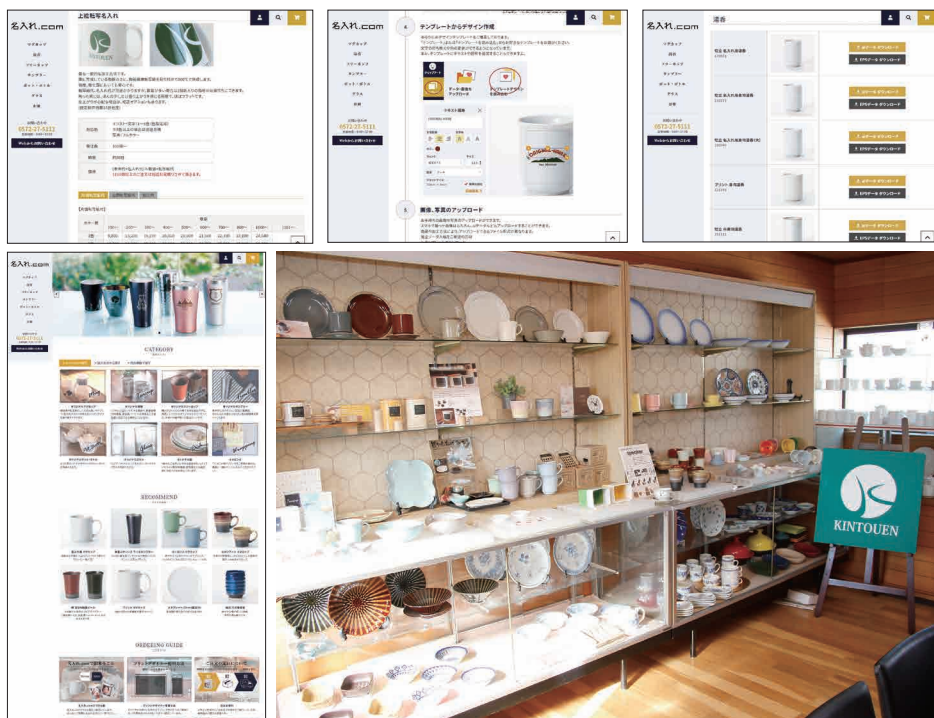


データ作りの手間削減&自動見積り 「先を行く」ためのプリントデザイナー

プリントデザイナーは「名入れ.com」の各商品注文ページに設置。同サイト内には、プリントデザイナーの使い方説明や陶器への各種名入れ方法の特徴解説、デザインテンプレートのダウンロードページなども設けられている。



昭

和42年創業の(株)明和窯金陶苑(岐阜県多治見市)は、

陶器への名入れ、販売がメイン事業。創業当初は米穀店や酒屋などが得意先に配るための陶器名入れ注文が多かったが、現在は企業販促用の陶器名入れが主力。

同社は以前から「名入れ専門のサイトを立ち上げたい」と考えていた。そんな時「多治見市セラミックバレー振興補助金」の申請が通り、名入れ専門サイトオープンに向けて本格的に動き始めた。サイトを制作に際して同業他社サイトを調査したところ、「名入れの自動見積り機能」が必要だと判断。しかしそれだけでは他と同じ。

「他社よりもっと先を行きたい。そう考えた時、これから立ち上げるサイトには、仕上がりがプレビューで確認できるシミュレーターが必要だと考えました」と、同社の若尾欣悟社長。そこで、若尾社

長の姪であり、WEB制作会社エムプラスの坂崎美和氏が様々なシミュレーターを検証。最終的に導入したのが、(株)システムグラフィの「プリントデザイナー」だ。

決め手は価格、多機能、デザイン編集の操作性

「プリントデザイナー」は、デザインソフトを使わなくても、WEBサイト上で利用者自身が簡単にデザインを作り、仕上がりイメージまで確認できるもの。利用者が作ったデザインはベクターデータとして使えるので、そのままプリント可能。様々なグッズを自由に追加できるのも特長。導入することで、デザイン製作にかかる手間や人件費を削減できる。

「プリントデザイナー」導入の決め手となったのは、「導入しやすい価格と多機能性、デザイン編集画面の操作性が高いことです」



「名入れ.com」を展開する、(株)明和窯 金陶苑の若尾欣悟社長。

と坂崎氏。

「自動見積り機能は必須でした。また当初は3Dシミュレーターを検討していましたが、それでは予算を大幅に超えてしまう。さらに様々なシミュレーターを検討したところ、手ごろな価格でデザイン編集しやすい『プリントデザイナー』が最適だと判断した」。

「プリントデザイナー」にはテンプレート機能があり、あらかじめいくつかの絵柄が登録されている。利用者はイチからデザインを作るのではなく、テンプレートを再編集することで、手軽に自分好



④「名入れ.com (https://original-naire.com/)」のトップページ。名入れできる陶器は、マグカップ、湯呑、フリーカップ、タンブラー、ボット・ボトル、グラス、皿など。最近では皿への名入れが人気。商品によっては、名前やメッセージ以外に、フルカラーの写真を入れることもできる。右写真2枚はプリントデザイナーを使った皿への名入れ編集画面。テンプレートを使うと簡単。下写真左は、様々な手法で名入れされた陶器。下写真右はステンレスタンブラーに名入れするためのファイバーレーザー。名入れタンブラーは同社の人気商品。



商品代などいくつもの項目があり、面積や名入れ手法によっても価格が変わる。しかしそれでは自動見積りができない。名入れ・c o m のために、思い切って各加工方法での価格設定を明確に決めました」と若尾社長。例えば、マグカップには「上絵転写」、「スクリーン下絵」、「昇華転写」、「レーザー加工」による名入れが可能。昇華転写とレーザー加工は版代不要だが、上絵転写とスクリーン下絵には必要。上絵転写はさらに転写紙代もかかる。転写紙代は面積に

[illegible]

「元々、テンプレートを製作してデータを連動させる予定でしたが、プリントデザイナーは自由にいくつでもテンプレートを登録できるので、その予算も抑えることができました」（坂崎氏）。

こうして昨年4月にスタートしたのが、「名入れ.com」。すつきりと見やすくスタイリッシュなデザインで、同社の扱う名入れ陶器類が多数掲載されている。名入れには様々な手法がある。そのため、「価格設定が複雑。名入れ代、版代、

よって価格も変動する。こうした細かい条件をある程度画一化したことで、自動見積りが可能になった。そしてこの機能は、ネット上以外でも大活躍している。

「名入れの見積りは計算が複雑なので、これまで社内で若尾社長しかできなかった。しかし、名入れ.comに掲載されている商品なら、プリントデザイナーを使うことで、社内全員が見積り可能になった」と坂崎氏。

同社は以前から他のネット通販サイトで名前やメッセージ程度の

今後は「名入れ.com」だけでなく、楽天市場などで展開している同社ネットショップにプリントデザインーを実装し、名入れのプレビューを手軽に見られるようにする予定。若尾社長は、

「まずは名入れ.comを根付かせる。そこから、プリントデザインーを使って、様々な派生したビジネスを展開していきたい」。

同社は以前から他のネット通販サイトで名前やメッセージ程度の名入れ注文を請けていたが、「メールで届く注文原稿をイラストレーターなどにコピーして名入れデータを作っていた。プリントデザイナーはお客様が入力した情報があるのでそのままデータとして使えるの

で、手間が省けて校正ミスも防ぐことができます」と作業性、正確性アップにも貢献している。

[illegible]

PRINT DESIGNER



プリントデザイナーとは？

- ◆WEBサイト上で簡単にデザインシミュレーションができる！
- ◆分かりやすい画面で、直感的に操作できる！
- ◆オリジナルTシャツやオリジナルグッズのネットショップで人気！

プリントデザイナー紹介サイト
<https://design.s-graphi.co.jp>

〔導入した企業〕 株式会社 明和窯 金陶苑

